

2019 年度（令和元年度） 事業実績

1 事業概況

我が国の総人口は 2019 年（令和元年）9 月 15 日現在、前年に比べ 26 万人減少している一方、65 歳以上の高齢者人口は 3,588 万人と前年に比べ 32 万人増加し、過去最高となっております。総人口に占める 65 歳以上の高齢者の割合は、28.4%と前年に比べ 0.3 ポイント上昇し過去最高となりました。また、年齢階級別には、いわゆる「団塊の世代」を含む 70 歳以上の人口は 2,715 万人（総人口の 21.5%）で、前年に比べ 98 万人増（0.8 ポイント上昇）となり、少子高齢化が一段と加速しております。

このような環境の中で、2019 年（令和元年）12 月 25 日の労働政策審議会建議の「高年齢者の雇用・就業機会の確保及び中途採用に関する情報公開について」で、地域における多様な雇用・就業機会の確保に関する支援について、国は「シルバー人材センターにおいて高年齢者の活躍の場を広げ、地域の様々な課題解決を図るため、人材不足分野等での就業機会の開拓・マッチング機能や地域ごとの特色や実情を踏まえた積極的な取組を強化する必要がある」と、地域の担い手であるシルバー人材センターに対し大きな期待をしております。

こうした中、当センターは 2016 年（平成 28 年）から 2020 年（令和 2 年）までの 5 年間を期間とする中期計画の各種事業をより確かにするために諸施策を実行してきました。

従来の植木、草取り・草刈りや企業対応の事業に加え、地域の日常生活に密着した高齢者対策事業として展開してきた訪問介護事業や、福祉有償運送サービス事業の更なる充実と、総合事業に沿った「生活支援サービス」への取り組み等、地域ニーズに対応した事業を実施しました。

さらに、2013 年（平成 25 年）4 月以降、長期に亘り据え置かれていた、顧客単価について見直しを行い 10 月 1 日より単価の値上げを実施いたしました。

また、会員拡充、就業先開拓のため、関係団体の連携強化を図ると共に、安全・適正就業の推進、財務基盤の強化を図ってきました。

一方、3 月に入って新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、会議・イベント等の中止により、当センターの就業活動にも大きな影響が出ました。

この結果、2019 年度（令和元年度）の受託事業・介護事業・福祉有償運送サービス事業合計の事業実績は、「契約件数」18,089 件で前年比 355 件の増加、「契約金額」は前年比 1,518 万円増の、5 億 6,803 万円となり、前年比 102.7%となりました。

年度末の会員数は、毎月佐倉市内 2 カ所の入会説明会に加えミレニアムセンター佐倉等の公共施設での就業相談会やハローワーク成田における求人活動などにより、1,161 人（男性 808 人、女性 353 人）前年比 56 人の増加となり目標を達成しました。

今後共、会員のための会員による運営を基本に、関係行政機関等の指導のもと、関係団体との連携を一層強化し、地域社会の期待に応えて行くために、魅力あるシルバー人材センターづくりを進めて参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

以下、事業実績並びに経過等についてご報告します。

II 事業目標達成状況

	2019年度 (令和元年度)	目 標	対目標比 (%)	2018年度 (平成30年度)
期末会員数 (人)	1,161	1,150	101.0%	1,105
受注件数 (件)	18,089	—	—	17,734
就業延人数 (人/日)	113,921	—	—	111,167
年間就業率 (%)	85.3	90.0	94.8%	82.5
契約金額 (百万円)	568.0	562.3	101.0%	552.8
安全就業 (事故件数)	25	0	∞	28
契約金額公民比	公共 15.3% 民間 84.7%	—		公共 15.4% 民間 84.6%

III 事業実施の概況

1. 会員の拡充と女性組織の設置及び研修の充実

(1) 会員増を目指した施策の実施

会員増を目指す取り組みは、就労意欲のある高齢者の期待に応え、組織の充実を図る上で欠かせない取り組みである。そのため入会説明会等の充実、多様化、周知・PR活動の強化、イメージアップを図る施策を実施した。

- ①入会説明会は、従来の月2回の定期開催（佐倉・志津）に加え、他の地域での開催を進め、開催回数の増加を図った。
- ②就業相談会を効果的に実施して周知の機会を増やした。
- ③女性会員の比率を高めるための特別な取り組みとして、親しみ易い内容の

女性のための入会説明会を四半期毎に開催した。

- ④チラシを公共施設に配架する等、入会説明会等の周知・PR活動を強化した。
(別表5)

(2) 女性組織の設置を目指す取り組みの推進

会員の持続的拡大を進めていくうえで、センターのイメージアップは重要な要素であり、女性会員が生き活きと活躍し、活動の幅が広がることにより、魅力あるセンターづくりが進むことが期待されます。そのため女性会員の交流と活躍の場として、女性組織の設置を目指してきましたが、令和2年2月の理事会で女性部会の設置を決定し活動を開始した。

(3) 会員の研修の充実

①業種別技能講習、研修の実施

技能向上のためのレベルアップ研修として、お客様対応の実施研修を行った。

②外部講師による研修の企画実施

外部講師による接遇講習会を2回実施し、接遇力向上を図った。

2. 就業機会の確保・拡大

- (1) 就業先開拓に当たっては、千シ連主催の企業とシルバー人材センターの交流会の実施や、ハローワーク成田でのブース活動を行い、新規就業分野の拡大に努めた。
- (2) 人手不足分野及び現役世代を支える分野における就業を促進し、派遣契約の拡大を行った。
- (3) 会員の能力や経験を生かせる就業を積極的に開拓し、会員の希望等に応じた就業先を提供することに努めた。
- (4) 地域包括ケアシステムにおける、高度人材の就業開拓を自治体と連携して推進した。

3. 高齢者支援事業の推進

- (1) 佐倉市の「総合事業」の本格稼働に伴い、地域における支え合い体制づくりに積極的に参画した。
- (2) 訪問介護事業所の事業拡大を図った結果、訪問回数、介護事業収入は、前年を上回る実績結果となった。(別表3)
- (3) 福祉有償運送サービス事業は、コーディネーターを配置し、福祉運送車両の効率運行を図った。(別表4)
また、12月に運営体制の見直しを行い、事業の安定化に努めた。
- (4) 生活支援サービス事業は、作業品質の向上を図りサービスの充実に努めた。

4. 関連団体との連携強化

- (1) 高齢者支援を充実させるため、佐倉市社会福祉協議会等と連携強化を積極的に推進した結果、社協と連携で西部地域福祉センターでの高齢者相談窓口業務を開始するに至った。
- (2) 当センターの認知度を向上させるため、関連団体との積極的な交流を推進し、会員拡大及び就業機会の拡大を図った。

5. 安全・衛生管理と適正就業の推進

安全・適正就業委員会を中心に事故分析や事故防止策を協議するとともに、現場での安全指導等、会員の安全就業の確保に努めた。

然しながら、人身事故 13 件、物損事故 12 件、計 25 件の事故が発生した。

幸いにも重篤事故の発生はなく、件数は前年を合計で 3 件下回った。

(1) 安全・適正委員会開催状況

実施月日	研修名等	参加者数	対象者
6月13日	安全・適正就業委員会	11	安全・適正就業委員
9月30日	安全・適正就業委員会	14	安全・適正就業委員
10月30日	適正就業委員会	7	適正就業委員
1月30日	安全・適正就業委員会	14	安全・適正就業委員

(2) 安全講習の実施

実施月日	対象職群等	参加者数	講習内容
11月14日	植木班、草刈り班、 草取り正副班長	36	安全講習会 (飛び石事故防止)
11月19日	・運転業務従事の会員 ・一般市民	約 80	最新交通安全技術 体験セミナー
2月21日	草刈り班、植木班他	中止	安全講習会

2月21日開催予定の安全講習会は、新型コロナウイルス感染予防のため中止した。

(3) 安全就業強調月間の参加

① 垂れ幕の懸垂

ワークプラザ壁面に安全垂れ幕を懸垂して安全意識の高揚を図った。

② 朝礼・会議等で安全唱和を行い、安全意識の確認を実施した。

(4) 安全標語の募集

応募数 77点

2020年度(令和2年度)安全標語として最優秀賞1点と佳作2点を選出した。

- ・優秀作品「まさかより もしもの気持ちで 危険予知」
臼井・千代田地区 2班 武井 元久
- ・佳作作品 1.「気の緩み 慣れと油断が 事故招く」
臼井・千代田地区 1班 弘松 徹
- 2.「見逃すな ヒヤリハットは 事故のもと」
根郷・弥富地区 2班 橋本 礼男

(5) 安全パトロール

安全・適正委員及び安全担当職員により「安全パトロールチェックポイント」を基に、安全パトロールを実施した。

○安全パトロール実施状況

実施月日	実施場所	実施者
8月22日	中志津14号公園	安全・適正委員、安全担当職員
10月30日	寺崎北マクドナルド佐倉店	安全推進委員、安全担当職員
10月30日	臼井田 個人宅裏庭	安全推進委員、安全担当職員
11月20日	上座 個人所有空き地	安全担当職員
11月21日	富里市栄 個人宅空き地	安全担当職員
12月20日	染井野 個人宅	安全・適正委員、安全担当職員
12月25日	山王 個人宅	安全推進委員、安全担当職員
12月25日	山王 上の谷公園	安全・適正委員、安全推進委員、安全担当職員
2月27日	中志津 個人宅	安全推進委員、安全担当職員
3月24日	染井野 個人宅	安全担当職員
3月26日	王子台 個人宅	安全・適正委員、安全担当職員

結果は概ね良好であった。今年度は草刈班を重点的にパトロールし、結果

として草刈班関連の事故は減少した。また、植木職の落下による事故が目立ったので次年度は重点的にパトロールを行う。

(6) 事故発生状況

①人身事故

発生月日 事故関係者	事故の状況	加療等
3月16日 男(72)	植木剪定中、伐採した大枝が三脚とフェンスを結んだロープに落下し、ロープに引きずられ三脚が傾き2.5mの高さから落下、背骨骨折	16,000円
3月31日 男(67)	スーパーでの就業中カッターナイフで野菜をカットしていた際、誤って左親指を損傷	8,000円
4月20日 女(73)	通勤中、車に接触打撲する、本人に過失なく、相手方が賠償	0円
4月28日 女(71)	階段を後ろ向きに清掃中三段の段差を踏み外し、腰を痛打、再度精密検査の結果圧迫骨折と判明	派遣就業
5月26日 男(73)	就業先屋外で車の洗車作業中に高温の為、気分が悪くなり救急搬送され熱中症と診断される	0円
6月1日 女(70)	企業内食堂で調理補助中、味噌汁入りの鍋を落とし、左手関節を損傷	4,000円
7月16日 男(68)	浴槽清掃中段差に気づかず転倒打撲	2,000円
7月19日 男(71)	よろけて棚につかまろうとしたが、床に転倒し頭部打撲	派遣就業中
7月27日 男(79)	植木剪定中、地上から約30cmの段差の溝に落ちた。痛みが取れず再検査したところ大腿骨骨折と診断された	254,000円
9月11日 女(82)	マンション外部清掃中熱中症症状となり、病院で点滴治療	2,000円
10月23日 女(63)	自転車で通勤中坂道で転倒	未決
11月19日 男(74)	腰に付けていた剪定鋏が屈んだ時に外れふくらはぎに刺さった	10,000円
12月10日 男(79)	バイクで通勤帰宅中对向車を避けた際、転倒左鎖骨骨折	未決

②物損事故

発生月日 事故関係者	事 故 の 状 況	加 療 等
4月20日 男(74)	就業先駐車場で車誘導中、車に寄りかかり 車に傷をつけた 折衝結果賠償無し	0円
4月27日 男(71)	スーパー内カートで農産物運搬中、お客様と 接触し、お客様の左前腕打撲	7,624円
5月30日 男(72)	就業先駐車場で草刈中、飛び石で駐車中の車 のガラスを割り車に傷をつけた	346,176円
5月30日 男(77)	個人宅で草刈機使用中、草に隠れていた水抜き ビニール管を破損 保険適用無	0円
6月4日 男(72)	植木剪定中に隠れていた光ケーブルを切断	10,859円
7月12日 男(74)	車にて送迎業務中、Uターンしたところ、電柱 に接触し、ランプカバーを破損(車両保険対 応)	0円
8月29日 男(71)	学校内図書室裏庭を草刈り中、飛び石で窓ガ ラスを破損	21,600円
10月21日 男(75)	派遣で送迎に向かう途中で対向車と接触事故	自賠償保険
11月10日 男(78)	植木剪定中、つるに隠れていたケーブルを切 断	9,036円
1月8日 男(73)	急な雨が降り出し、坂道の交差点でブレーキ をかけたがブレーキが利かず前に停車中の車 に接触	自賠償保険
1月31日 男(73)	清掃中強風に煽られ転倒、ガラスドアにぶつ かり、ドアガラスを破損	未決
2月13日 女(69)	店舗正面の窓ガラス清掃中、モップの金属部 分でガラスに傷をつけた 賠償には至らず	0円

6. 運営体制の充実強化

(1) 理事会の活動 後述

(2) 理事活動委員会の活動状況

①企画委員会

ア 事業運営分科会

※2019年(令和元年)10月に実施される消費税率引き上げに対応するため、顧客単価の見直しを行った。

※2020年度(令和2年度)で現中期計画が終了するので、次期中期

計画の策定方針等検討した。

※令和2年度事業計画の立案を行った。

イ サポート事業分科会

※月2回の入会説明会と月2～3回の就業相談会を実施した。

※女性部会立上げについて検討を行った。

※令和2年度入会説明会・就業相談会の計画を作成した。

ウ 研修分科会

※研修会の立案及び実施。

接遇力向上研修会を実施した。

日程：第1回：令和元年9月13日、

第2回：令和2年1月22日

参加人数：78名

※新入会員研修会でのマナー研修を実施した。

※令和元年度の研修計画の立案をした。

②総務委員会

※上期は「シルバーフェスタ 2019」実行委員会として活動した。

※下期は「シルバーフェスタ 2020」の準備等活動した。

※創立40周年記念事業のに向けた準備の検討を行った。

③広報委員会

※毎月発行する「ハローシニア佐倉」の取材及び発行に努めた。

※「シルバーさくら」の編集及び発行に努めた。

(3) ボランティア活動

①清掃活動参加人数

地区 年度	佐倉・和田	志津	臼井・千代田	根郷・弥富	合計
令和元年度	200	622	356	183	1,361
平成30年度	235	772	459	263	1,729

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の清掃活動は中止した。

②ゴミゼロ運動への参加人数

地区 年度	佐倉・和田	志津	臼井・千代田	根郷・弥富	合計
令和元年度	27	92	52	26	197
平成30年度	31	91	49	33	204

③小中学校の剪定ボランティア活動

台風の影響で令和元年度の剪定ボランティアは中止した。

7. 財務基盤の安定化と強化

(1) 受託事業収益の増額対策について

①顧客単価の見直しについて

顧客単価については、2013年（平成25年）4月以降、長期に亘って据え置かれ、周辺センターに比べ業種によっては割安となっていた。

さらに2019年（令和元年）10月から消費税の増税が実施されるため、これに対応するため顧客単価の見直しを行い、10月より平均8%程度の値上げを実施した。

②事務費率の見直しについて

事務費率については、顧客単価を引き上げた場合、受取事務費も連動して増加することから、顧客単価と事務費率の同時値上げは、顧客負担が過大となること等考慮し、現行の事務費率を維持することとした。

(2) 事業収益の安定化について

事業収益の安定化のため、年間契約取引先の拡大に注力した。

しかし3月以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共施設の休業等により収益の減少が顕著となった。

(3) 会計事務執行について

健全な財務状況を維持するため、引き続き予算重視の会計事務の執行により、収益の確保と費用の抑制に努めた。

8. 全体計画のPR支援

(1) センター認知度の向上のため

①センター愛称を「ハローシニア佐倉」と定め、チラシや封筒に掲載し市民への周知とイメージアップを図るとともに、会員に愛されるセンターを目指した。

②市役所のモニターテレビや公用車を活用し、市民の皆様に広く当センターの周知を図った。

③リーフレットなどの販促物を作成し市民に配布するとともに、公共施設や各種団体への配架協力を継続的に推進し、センターのPRに努めた。

④佐倉市との共催で「シルバーフェスタ2019」を開催した。天候にも恵まれ約3,700人の市民の方の来場があり、当センターの宣伝効果は充分であった。

⑤佐倉市産業まつり「佐倉モノづくりフェスタ2019」に出店し、当センターのPRに努めた。

⑥子育て支援を目指し、5月の大型連休中に西部地域福祉センターで、親子を対象としたものづくり体験教室を開催し、当センターの認知度アップに努めた。

(2) センター活動状況等の情報発信について

- ①ホームページを利用し、動画等を活用したセンターの活動状況や、講習会日程などの様々情報をタイムリーに発信した。
- ②機関紙「シルバーさくら」「事務局だより」「ハローシニア佐倉」の改善を継続的に検討し、会員皆様の活躍や投稿を掲載する様努力をし、より密度の高いコミュニケーションを図った。

9. 高齢者福祉作業所受託事業

	在籍者数（令和2年3月31日）			実施回数/ 受講者延人数	講 師
	1年生	2年生	計		
籐工芸	6	6	12	32/270	長峰 俊子
七宝工芸	6	5	11	31/188	小川 孝子
竹工芸	6	8	14	36/456	羽山 晃
園 芸 (盆栽)	6	6	12	35/317	山岸 貞夫
計	24	25	49	134/1,231	

令和2年
3月31
日終了

- ①3月度予定の講座は、新型コロナウイルス感染防止で中止（2月までの累計が年度実績となる。
- ②刺繍は前年度で終了。

10. 諸会議の開催

(1) 総会

	期 日	議 題
令和元年度 定時総会	5月29日	<p>報告事項</p> <p>報告事項 1 平成 30 年度収支予算補正</p> <p>報告事項 2 平成 30 年度事業報告</p> <p>報告事項 3 令和元年度事業計画</p> <p>報告事項 4 令和元年度収支予算</p> <p>報告事項 5 センター愛称の決定</p> <p>決議事項</p> <p>第 1 号議案 平成 30 年度貸借対照表、損益計算書 (正味財産増減計算書) 及び財産目録 承認の件</p> <p>第 2 号議案 理事 2 名選任の件</p> <p>第 3 号議案 監事 1 名選任の件</p>

(2) 理事会

	期 日	議 題
第 1 回 理事会	4月16日	<p>決議事項</p> <p>決議事項 1 平成 30 年度事業計画実績について</p> <p>決議事項 2 平成 30 年度収支決算について</p> <p>決議事項 3 令和元年度定時総会招集の決定に ついて *日時・場所・目的 *書面表決 *議事録署名人</p> <p>決議事項 4 理事・監事の選任について</p> <p>決議事項 5 平成 30 年度業務監査について</p> <p>決議事項 6 「戦略開発室」の設置及び「シェア オフィス」の使用について</p> <p>決議事項 7 規程の一部追加について</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項 1 新入会員の入会承認について</p> <p>承認事項 2 佐倉市の「シェアオフィス」に係る 補正予算について</p> <p>承認事項 3 会員のキャリアアップ施策について</p> <p>承認事項 4 センターの愛称について</p> <p>承認事項 5 表彰対象者(永年会員)について</p> <p>承認事項 6 平成 30 年度ポイント獲得上位 10 名</p>

		<p style="text-align: center;">について</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項 1 平成 30 年度 2 月・3 月度収支状況について</p> <p>報告事項 2 10 連休対策について</p> <p style="padding-left: 2em;">*親子モノづくり教室の開催</p> <p style="padding-left: 2em;">*高齢者支援事業の営業について</p> <p>報告事項 3 佐倉市産業まつりへの出店について</p> <p>報告事項 4 ユープラPRコーナーの出店について</p> <p>報告事項 5 理事活動委員会及び互助会 (報告及び今後の予定)</p> <p style="padding-left: 2em;">①企画委員会 (事業運営分科会)</p> <p style="padding-left: 2em;">②企画委員会 (研修分科会)</p> <p style="padding-left: 2em;">③企画委員会 (サポート事業分科会)</p> <p style="padding-left: 2em;">④総務委員会</p> <p style="padding-left: 2em;">⑤広報委員会</p> <p style="padding-left: 2em;">⑥互助会</p> <p>報告事項 6 理事の分担する会議等について</p> <p style="padding-left: 2em;">①安全・適正就業委員会</p> <p style="padding-left: 2em;">②理事監事選考委員会</p> <p>その他</p>
<p style="text-align: center;">第 2 回 理事会</p>	<p style="text-align: center;">6 月 18 日</p>	<p>決議事項</p> <p>決議事項 無し</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項 1 新入会員の入会承認について</p> <p>承認事項 2 顧客単価の見直しについて</p> <p>承認事項 3 理事活動委員会及び安全適正就業委員会に於ける担当者について</p> <p>承認事項 4 西部地域福祉センターに於ける「高齢者支援事業」の開始について</p> <p style="padding-left: 2em;">*福祉有償運送事業規程の一部変更</p> <p>承認事項 5 理事活動委員会及び安全適正就業委員会の活動報告について</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項 1 令和元年度 4 月・5 月収支状況について</p> <p>報告事項 2 「佐倉市スマートオフィスプレイス」</p>

		<p>の使用について</p> <p>報告事項 3 理事活動委員会及び互助会 (報告及び今後の予定)</p> <p>①企画委員会 (事業運営分科会) ②企画委員会 (研修分科会) ③企画委員会 (サポート事業分科会) ④総務委員会 ⑤広報委員会 ⑥互助会</p> <p>報告事項 4 理事の分担する会議等について</p> <p>①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会</p> <p>その他</p> <p>その他 1 センターの夏季休暇に伴う「三役・委員長会議」「理事会」日程変更</p>
<p>第 3 回 理事会</p>	<p>8 月 27 日</p>	<p>決議事項</p> <p>決議事項 1 消費税増税に伴う顧客単価の見直しについて</p> <p>*新顧客単価 *センター内及び顧客への通知方法 *新単価表の作成</p> <p>決議事項 2 不適正就業対応策について</p> <p>*規程の見直し</p> <p>決議事項 3 就業承諾書の取扱いについて</p> <p>決議事項 4 センター愛称のデザインについて</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項 1 新入会員の入会承認について</p> <p>承認事項 2 令和元年度植木職定期昇格者について</p> <p>承認事項 3 サポート事業分科会委員 (女性会員)の補充について</p> <p>承認事項 4 規程の一部追加について</p> <p>*訪問介護事業に於ける処遇改善加算手当の支払い方法について *福祉有償運送サービス事業に於ける「志津出張所」について *特別技能職見積単価基準 (改定案)</p> <p>報告事項</p>

		<p>報告事項 1 令和元年度 6 月・7 月収支状況について</p> <p>報告事項 2 理事活動委員会及び互助会 (報告及び今後の予定)</p> <p>①企画委員会 (事業運営分科会) ②企画委員会 (研修分科会) ③企画委員会 (サポート事業分科会) ④総務委員会 ⑤広報委員会 ⑥互助会</p> <p>報告事項 3 理事の分担する会議等について</p> <p>①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会</p> <p>その他</p>
<p>第 4 回 理事会</p>	<p>10 月 15 日</p>	<p>決議事項</p> <p>決議事項 1 40 周年記念事業実施に伴う準備委員会の設置について</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項 1 新入会員の入会承認について</p> <p>承認事項 2 センター請負料金改定に伴う規程類集の改定作業について</p> <p>承認事項 3 センター愛称のロゴについて</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項 1 令和元年 8 月・9 月収支状況について</p> <p>報告事項 2 センター請負料金改定後の状況について</p> <p>報告事項 3 福祉有償運送事業に於ける運営体制の見直しについて</p> <p>報告事項 4 「シルバーフェスタ 2020」の開催について</p> <p>報告事項 5 I T 改善計画推進体制について</p> <p>検討事項</p> <p>検討事項 1 40 周年記念事業実施について (時期方法)</p> <p>検討事項 2 現行中期計画の見直しと次期中期計画の策定について</p> <p>検討事項 3 災害対策について</p> <p>理事活動委員会及び互助会 (報告及び今後の予定)</p>

		<p>①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会） ④総務委員会 ⑤広報委員会 ⑥互助会</p> <p>理事の分担する会議等について</p> <p>①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会</p> <p>その他</p>
<p>第5回 理事会</p>	<p>12月17日</p>	<p>決議事項</p> <p>決議事項1 40周年記念事業実施について 決議事項2 「シルバーフェスタ2020」実行委員会立上げ及び予算について 決議事項3 現行中期計画の見直しと次期中期計画の策定について 決議事項4 理事・監事選考基準「内規」の見直しについて</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項1 新入会員の入会承認について 承認事項2 植木職養成特別講習講師選出について 承認事項3 顧客への理事の年始挨拶について 承認事項4 センター各種封筒の新デザインについて</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項1 令和元年度10月・11月収支状況について 報告事項2 令和2年度予算（案）作業スケジュールについて 報告事項3 センター主催新年懇親会開催について（1月22日） 報告事項4 センターに於けるIT化の推進について 報告事項5 高齢者支援事業の経緯について 報告事項6 福祉有償運送事業に於ける新料金について</p> <p>理事活動委員会及び互助会（報告及び今後の予定）</p>

		<p>①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会） ④総務委員会 ⑤広報委員会 ⑥互助会</p> <p>理事の分担する会議等について</p> <p>①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会</p> <p>その他</p>
<p>第6回 理事会</p>	<p>2月18日</p>	<p>決議事項</p> <p>決議事項1 令和2年度事業計画（案）について 決議事項2 令和2年度予算（案）について 決議事項3 理事活動委員会等設置規程の一部改定について 決議事項4 ペナルティー規程改定（案）について 決議事項5 表彰規程の一部追加（長寿お祝い）について</p> <p>承認事項</p> <p>承認事項1 新入会員の入会承認について 承認事項2 40周年記念誌編集委員会・委員の任命について 承認事項3 企業の事務費率について 承認事項4 令和2年度安全標語について</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項1 令和元年度12月・1月収支状況について 報告事項2 「シルバーフェスタ2020」に於けるボランティアの募集について</p> <p>検討事項</p> <p>検討事項1 令和2年度ポイント制について *ポイント数の一部改定及びポイント対象項目の追加等</p> <p>理事活動委員会及び互助会（報告及び今後の予定）</p> <p>①企画委員会（事業運営分科会） ②企画委員会（研修分科会） ③企画委員会（サポート事業分科会） ④総務委員会</p>

		⑤広報委員会 ⑥互助会 理事の分担する会議等について ①安全・適正就業委員会 ②理事監事選考委員会 その他
書 面 評 決	3月6日	承認事項 承認事項1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「シルバーフェスタ 2020」開催中止の是非について

11. 主要来訪センター状況

月 日	来訪センター名	人数	研 修 事 項 等
2月26日	つくば市シルバー 人材センター	24	1.剪定、草刈り、草取り作業について 2.空き家対策について 3.ワンコインサービスについて 4.適正就業や就業開拓の取組について 5.女性の活躍推進について 6.財務の状況について 7.理事会運営について